平成２８年９月１日（木）発行　　郷内公民館　　倉敷市林 2008-1　　☎086-485-4164

郷内公民館だより　9月号

９月の花／
秋桜（コスモス）
秋の代表花で、早いものは７～８月頃から咲き始め、見頃を迎えるのは、７～10 月頃だそうです。
花言葉:「乙女の真心」「調和」「謙虚」

人権学習推進活動

手際よく株分け作業

ふれあいの園で花しょうぶの植替えをしました

７月６日（水）早朝より、ふれあいの園にて花しょうぶの植替えをしました。推進委員の方をはじめ、婦人協議会、安全パトロール隊、環境衛生協議会の方など総勢３０名の方が参加していただきました。

植替えが初めての方も多かったのですが、時間が経つにつれ、『株を掘り起こし運ぶ→株を分ける→植付ける』という作業がスピーディに行われました。今回は、男性の参加が多くテント張りや花しょうぶの株の持ち運びなど、いかんなく力を発揮していただきました。また、軍手、スコップを持参されている方も多かったのですが、中にはお風呂椅子を持参されている方も。（作業には高さがちょうどよいそうです。経験者ならではの発想ですね。）

暑さの中、朝早くからの作業、本当にありがとうございました。今回は５列、植替えをすることができました。

この先どんな花を咲かせてくれるのか、成長が楽しみです。

掘り起しから植付けまでの一貫作業

開講中講座の紹介

公民館で開講されている講座（春講座）を紹介してきました。
最終回の今月は、
「くらしの書道」
「俳句」「手編」です。

◆くらしの書道◆

初心者に向けて、筆ペンを使った日常生活に役立つ書道を学んでいます。

◆俳句◆

俳句を通して、四季を感じながら、作品を詠んでいます。

◆手編◆

手編の基礎から、ストレッチ編みを学び、服・小物などの作品を作っています。

平成28年度 郷内公民館祭

１１／１９（土）・２０（日）　主催：郷内公民館

◆１９（土）…作品の展示
～大会議室・ロビー・図書室にて～

◆１９（土）・２０（日）…
作品の展示・ステージ発表　～大会議室にて～
お茶席（１５０円）　～和室にて～
※講座生・グループ員の学習成果をご覧ください

●ふれあいの園とは…

小学生の通学路・郷内の生活道路に面している「ふれあいの園」をご存じの方も多いと思います。この場所は、平成７年郷内小学校の実習田として、初代郷内公民館館長の谷田嘉宏様より借りたことから始まりました。

農園に作業小屋が完成した時には、餅投げをして祝ったそうです。また、しょうぶの時期になると、ふれあいの園の周りにテントを張り地域の方を招いての「ふれあい茶会」を行い、交流の場として利用されていました。（現在では、会場を公民館に移して実施しています。）

このように「ふれあいの園」は、作業をしていたら、足を止めて話しをしたり、子ども達の登下校時に声を掛け合ったり、地域の方々の集いの場として、そこに集う人たちがふれあうことで、お互いが理解し合い、認め合うことで、一人ひとりの人権を大切にし**「明るく住みやすい私たちの街　郷内」**をみんなで育てていこうという願いが込められています。

みなさんはこの看板を見かけたことがありますか？

郷内中学校の体育館付近に設置されていた看板が古くなったため、新たに今年７月に設置された看板です。

設置場所は郷内中学校方面から、国道４３０号線に出た交差点北側に設置されました。

今回の看板製作は、郷内中学校区人権学習推進委員会と地域の環境整備を推進するという観点から、新たに環境衛生協議会郷内支部に協力いただきました。

●「郷内川をきれいにしよう」とは…

ところでこの**「郷内川をきれいにしよう」**とは一体どのような意図があるのかご存知ですか？

“子どもは環境で育つ”と言われるように環境は非常に大切なものです。

また、植物を育てることや、地域に流れる川をきれいにすることは、**美しい心や思いやりの心を育むことに繋がります。**

地域の環境整備と、そこで育つ子どもたちの心の環境整備を**「郷内川をきれいにしよう」**という言葉で、地域で取り組もうと語りかけている標語なのです。

ＥＭ団子で郷内川をきれいに！

～6月２１日（火）
ＥＭ団子を作りました～

▲材料をミキサーに入れて
混ぜ合わせている様子です。

郷内小学校にて、５年生・環境衛生協議会や、婦人協議会のみなさんと一緒にＥＭ団子を作りました。事前準備や当日の土台作りは環境衛生協議会の方がしてくださり、今年はミキサー（左記参照）を２台準備されていました。作る工程は…

① **山土にＥＭボカシ（米ぬか）・ＥＭ活性液などを混ぜ、団子の土台を作る。**
② **その土台をテニスボール位の大きさに丸める。**
③ **新聞紙の上に並べ乾かす。**

これらの作業を分担しながら行いました。「むずかしいな」と言いながらも手際よく丸めていた５年生。丸め終えた団子を乾かすため、校舎裏へ運ぶ際も率先して運ぶ姿が見られ手際よく作業が進められました。

今年はミキサーが２台準備されていたので、なんと７,０００個ものＥＭ団子が出来上がりました。

～7月１４日（火）
ＥＭ団子を投げ入れました～

７月１４日、午後から環境衛生協議会の人たちが中心となり、チクバ外科東側辺りで投げ入れのための準備を行いました。

準備も整い、万端と思っていた矢先に突然の雨…。５年生の子どもたちも傘を差しながら現地に集合し、投入に当たっての説明を受けました。

しかし説明が終わった頃には、雨も止み青空が見えてきたのでホッと一安心。

ＥＭ団子は、１ｍ範囲に１個投げ込むと十分効果が現れるそうです。２個なら２倍、３個なら３倍の速さでヘドロを分解するとのことでした。

子どもたちも笑顔で、楽しそうに参加していました。参加者全員で「郷内川がもっときれいになりますように」と思いを込めて投げ入れたそうです。

▲５年生が郷内川へ
EM 団子を投げ入れています

夏講座

●夏講座第一弾は、“フルーツのレアチーズケーキ作り”でした。 初めての方、親子で参加された方、リピーターの方と様々な方に受講していただきました。

先生との距離も近く、にぎやかな声が聞こえてきていましたよ。

【参加者の感想】　・意外と簡単にできておいしかった
・むずかしいところがあった　・作ることが好きなので、楽しく 参加できた

●夏講座第二弾は、“備前焼作り”でした。

コップやシーサーの置物など、初めに何を作りたいか決めたあと、先生から丁寧に指導をしてもらいました。乾くとヒビが入ってしまうので、こまめに手を湿らせながら作品の制作にあたりました。

みなさん集中して作っていたので、会場はとても静か。そのような雰囲気の中、土と向き合い貴重な体験ができました。

●夏講座第三弾は、“２日にわたり、読書感想文を書こう”でした。

１日目は、読書感想文の書き方のポイントを聞き、個々に下書きを始めました。2日目は、原稿用紙の使い方の指導ののち、前回書いた作品の個別指導を受けるという2日間でした。

感想文を書くことは、**「書く力・まとめる力・あきらめない力・面倒なことをがんばる力」**に繋がることを話され、感想文を書くことは生きる力にも繋がることを教えていただきました。

【参加者の感想】　・この講座に参加して、もっと感想文が上手になりたいと思いました。
・先生に指導を受け、どうやって書くかなどが分かったから楽しかったです。
・先生の指導で、たくさん誉めてくださるメッセージがたくさんあり、本人も自信がついたようです。また、感想文ってこのように書き進めていけばいいんだ、ということがすごくよく分かり参考になりました。今年は大作が書けそうです。
・まだ低学年で難しかったようですが、今後書くこと、考えること、生きる力を少しずつ蓄えて成長していって欲しいです。
・1年生でまだ少し難しかったようですが、先生の指導を受けよかったところやもう少しのところが分かりやすかったです。

郷内文化大学

7月22日（金）

■伝えたい言葉・歌
～僕と君～

■講師
内田　隆志　先生

7月22日（金）の人権教育講演会では、内田隆志先生をお招きしました。
「こんにちは、福山雅治です」という先生のジョークから始まった講演会は、楽しいトークあり、福島県への訪問の体験話あり、介護の話ありと盛りだくさん。受講者の方も笑ったり、涙したりと様々な想いで聞かれていました。また、先生のオリジナル曲の演奏もあり、目で見て、耳で聴いて、心に響く講演会でした。

【参加者の感想】
・先生の歌や話から、人権の大切さ、命の大切さを私たちに訴えようと取り組み、人権への強い思いが伝わりました。
・今、私が生きている環境がどんなに幸せなことなんだろう、これが当たり前ではないことを思っておかなければならないと思いました。
・内田先生の奏でるハーモニーと透き通った歌声に魅了されました。命と日常の大切さ、家族の大切さなど改めて考えさせられました。
・“生きているだけで良いのだと気づき、今は母の笑顔だけでうれしい…”と母のありがたさや、楽しいエピソードを交えて話していただいたり、歌にして弾き語りかけがえのない命と日常の大切さを歌を通して教えていただきました。
・自分が与えられた、置かれた幸せ、豊かさに感謝して一生懸命生きようと思いました。悩みなんて吹き飛ばして前向きに元気に！！
・先生のご要望で手拍子をとってくださいとのことで、私も張り切って手拍子で楽しみました。私自身、10年前両親の介護にかかっていたころを思い出し、感動し、涙腺がゆるむのを感じました。人権について考えるよい機会になりました。

※人権教育講演会ですので、どなたでも無料です。

8月26日（金）

【時間】　13:30～15:30
【演題】　原発事故が奪った私たちの暮らし
【講師】　蝦名　宇摩　先生

10月28日（金）

【時間】　13:30～15:30
【演題】　母の背中
【講師】　竹馬　浩　先生

※郷内文化大学受講生でない方は、150円頂戴します。

9月23日（金）

【時間】　13:30～15:30
【演題】　江戸落語を聴いてみよう
【講師】　安里屋　結太　先生
（大倉　孝悦）

※当日参加、大歓迎です。みなさまの参加、お待ちしております。